

認知症に関する活動計画(概要)

佐賀県作業療法士会では、15名の委員で連携を図りながら取り組みを進めています。認知症に関連した研修会や派遣事業等を通して会員の自己研鑽を図り、よりよい認知症支援に繋げることを目指しています。また、県や市町からの依頼を受け、研修会の開催や認知症カフェ事業等に参画しています。佐賀県5地区に地区の担当者を配置し、各地区における認知症関連事業の現状把握と繋がり強化に努めています。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

- ・認知症の人と家族の会が主催するイベントに毎年協力しています。昨年度もムツゴロウ広場で開催された「アルツハイマーデー街頭宣伝コンサート」の実行委員として、司会やギター・三線の演奏等に参加しました。
- ・みやき町が主催する「みやきマルシェ」のイベントで、CADI2を用いた簡易認知機能検査を実施し、結果に伴う生活相談や町への情報提供を行いました。当日は子どもから高齢者まで幅広い年代の方にご参加いただき、認知症の予防や啓発につながりました。



認知症の人と家族の会との連携事業

認知症の人と家族の会が主催する認知症カフェが佐賀市、伊万里市で毎月開催されており、県士会員を適宜派遣しています。定期総会の出席や世話人の方々と連絡が取り合える体制を構築し、迅速に対応できるように取り組んでいます。



佐賀県・市町からの委託事業および認知症研修会、委員会事業

- ・佐賀県健康福祉部から委託を受け「認知症ケアに携わる者のリハビリテーション研修会」を毎年開催しています。昨年度は計5回の研修会を開催し、延べ88名が受講されました。今年度も開催に向け企画・運営を進めています。
- ・鹿島市（年4回）、江北町（年6回）より、認知症カフェの委託を受け、毎回3～5名の県士会員を派遣しました。今年度も上記2市町より委託を受け、企画運営を行っています。
- ・佐賀市・唐津市・伊万里市より認知症初期集中支援事業にチーム員の推薦依頼があり、県士会員を派遣しました。
- ・吉野ヶ里町の認知症ステップアップ講座に県士会員を派遣しました。①認知症の知識の深堀、②「日本の傘」等を用いながら関わり方などの意見交換、③当事者との買い物演習の3部構成で実施し、受講者からは「OTが認知症の支援をしていることの理解が得られた」「認知症の理解を深める上で役になった」との意見をいただきました。今年度も継続して依頼が来ており、10月に会員を派遣する予定です。

